

## 2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月3日

上場会社名 遠州トラック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金原 秀樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松尾 孝之  
 配当支払開始予定日 TEL 0538-42-1111  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	37,986	3.0	2,373	5.5	2,364	7.0	1,629	8.9
2025年3月期第3四半期	36,876	3.8	2,512	31.2	2,542	29.3	1,789	31.4

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 1,655百万円 ( 6.2%) 2025年3月期第3四半期 1,764百万円 (27.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	218.10	
2025年3月期第3四半期	239.51	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	39,715	24,144	60.8
2025年3月期	40,078	23,204	57.9

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 24,144百万円 2025年3月期 23,204百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		47.00		49.00	96.00
2026年3月期(予想)		48.00		48.00	96.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,200	7.3	3,400	4.9	3,400

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	7,546,000 株	2025年3月期	7,546,000 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	72,469 株	2025年3月期	75,359 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	7,472,397 株	2025年3月期3Q	7,469,554 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の営業収益（売上高）は、インターネット通販向け輸送業務が伸び悩んだものの、一般貨物の取扱拡大に努めたこと、輸送用機器向けの部品の取扱が増加したことなどから、379億86百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

利益面におきましては、人件費及び外注費増加分の転嫁が進捗せず、営業利益は23億73百万円（前年同期比5.5%減）、経常利益は23億64百万円（前年同期比7.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億29百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりです。

物流事業の営業収益は378億50百万円（前年同期比3.0%増）となりました。その内訳は、輸送部門が280億80百万円（前年同期比2.6%増）、倉庫部門が97億70百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

その他（不動産事業等）は1億36百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は116億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億78百万円減少しました。これは主に受取手形及び営業未収入金が3億28百万円増加したものの、現金及び預金が18億61百万円減少したことによるものであります。固定資産は280億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億15百万円増加しました。これは主に有形固定資産が5億84百万円、無形固定資産が5億7百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は397億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億62百万円減少しました。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は77億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億29百万円減少しました。これは主に支払手形及び営業未払金が3億98百万円増加したものの、短期借入金が6億78百万円、未払法人税等が4億15百万円、その他に含めて表示している未払消費税等が4億99百万円減少したことによるものであります。固定負債は78億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億72百万円減少しました。これは主に長期借入金が3億4百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は155億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億2百万円減少しました。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は241億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億39百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益16億29百万円及び剰余金の配当7億24百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.8%（前連結会計年度末は57.9%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は55億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億61百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は18億17百万円（前年同期比16億44百万円減）となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益23億74百万円、減価償却費9億24百万円、仕入債務の増加額4億18百万円であり、主な減少は、法人税等の支払額11億26百万円、未払消費税等の減少額4億99百万円、売上債権の増加額4億22百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は19億38百万円（前年同期比15億69百万円増）となりました。有形固定資産の取得による支出13億9百万円、無形固定資産の取得による支出6億40百万円があつたことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は17億40百万円（前年同期比3億90百万円減）となりました。これは主に長期借入れによる収入5億80百万円に対し、長期借入金の返済による支出15億62百万円、配当金の支払額7億24百万円があつたことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては2025年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	7,400	5,539
受取手形及び営業未収入金	5,162	5,490
电子記録債権	197	292
販売用不動産	19	26
仕掛販売用不動産	15	—
その他	330	299
貸倒引当金	△0	△0
流动資産合計	13,126	11,648
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,956	9,843
機械装置及び運搬具（純額）	378	548
土地	12,899	12,927
リース資産（純額）	298	309
建設仮勘定	233	753
その他（純額）	206	173
有形固定資産合計	23,972	24,556
無形固定資産	1,054	1,561
投資その他の資産		
投資有価証券	357	395
繰延税金資産	373	363
その他	1,194	1,189
投資その他の資産合計	1,925	1,948
固定資産合計	26,951	28,067
資産合計	40,078	39,715

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流动負債		
支払手形及び営業未払金	3,273	3,671
电子記録債務	421	441
短期借入金	2,392	1,713
未払法人税等	707	292
賞与引当金	298	106
設備関係电子記録債務	158	160
その他	1,531	1,366
流动負債合計	8,782	7,752
固定負債		
长期借入金	6,992	6,687
退職給付に係る負債	683	697
資産除去債務	91	92
その他	323	341
固定負債合計	8,091	7,818
負債合計	16,873	15,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,104	1,110
利益剰余金	20,728	21,633
自己株式	△53	△51
株主資本合計	23,063	23,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136	163
退職給付に係る調整累計額	4	3
その他の包括利益累計額合計	140	166
純資産合計	23,204	24,144
負債純資産合計	40,078	39,715

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業収益	36,876	37,986
営業原価	33,452	34,647
営業総利益	3,423	3,339
販売費及び一般管理費	911	966
営業利益	2,512	2,373
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	8	9
補助金収入	7	11
保険解約返戻金	39	—
保険配当金	13	9
違約金収入	1	—
その他	18	20
営業外収益合計	89	53
営業外費用		
支払利息	54	53
違約金	2	0
その他	2	7
営業外費用合計	59	61
経常利益	2,542	2,364
特別利益		
固定資産売却益	4	13
補助金収入	308	—
特別利益合計	313	13
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	9	0
固定資産圧縮損	262	—
特別損失合計	271	2
税金等調整前四半期純利益	2,584	2,374
法人税等	795	745
四半期純利益	1,789	1,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,789	1,629

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,789	1,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	27
退職給付に係る調整額	0	△1
その他の包括利益合計	△24	26
四半期包括利益	1,764	1,655
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,764	1,655

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,584	2,374
減価償却費	873	924
支払利息	54	53
固定資産圧縮損	262	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△4	△11
有形固定資産除却損	7	0
補助金収入	△308	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△209	△422
未収消費税等の増減額 (△は増加)	174	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12	418
未払消費税等の増減額 (△は減少)	597	△499
その他	△36	147
小計	3,982	2,986
利息及び配当金の受取額	8	11
利息の支払額	△54	△53
法人税等の支払額	△473	△1,126
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,462</b>	<b>1,817</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△514	△1,309
有形固定資産の売却による収入	6	21
無形固定資産の取得による支出	△411	△640
保険積立金の解約による収入	214	—
補助金の受取額	308	—
その他	27	△10
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△369</b>	<b>△1,938</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△695	—
長期借入れによる収入	200	580
長期借入金の返済による支出	△905	△1,562
配当金の支払額	△702	△724
その他	△28	△33
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,130</b>	<b>△1,740</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	962	△1,861
現金及び現金同等物の期首残高	5,756	7,400
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,719	5,539

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	36,764	112	36,876	—	36,876
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	36,764	112	36,876	—	36,876
セグメント利益	3,225	55	3,280	△768	2,512

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△768百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△768百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	37,850	136	37,986	—	37,986
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	37,850	136	37,986	—	37,986
セグメント利益	3,126	63	3,190	△817	2,373

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△817百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△817百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。